

ノリ養殖情報 (第 15 報)

令和 5年 2月 1日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

今回の調査は15回目です。
今年度の調査は、陸上調査を月に3～5回の合計22回予定。

1. 調査結果

調査日: 1月29日(日) 天候:曇り 気温:5.7 (19:15時点)

(今回(1/29)の水温等の測定時間帯 19:15～21:25) 前回と調査時間帯が異なります。

(前回(1/23)の水温等の測定時間帯 3:20～6:30)

調査点		水温		比重 15	栄養塩:無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月23日	今回	今回	前回 1月23日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	7.9	8.6	20.4	2.7	/	14.8	/	/
2. 神代	支柱	7.9	8.6	20.4	0.8	14.3	11.7	++	++
3. 多比良	支柱	9.0	9.0	21.9	5.7	32.9	1.5	なし	なし
4. 大野浜	支柱	8.4	9.7	21.0	10.2	8.7	3.2	++	++
5. 半田	支柱	8.4	9.2	20.4	13.1	16.0	2.8	++	++
6. 三会	支柱	9.2	10.5	20.7	10.1	6.1	2.5	++	++

長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施。

栄養塩の期待値は7.0μg-at/L以上です。

アカ、ツボ: なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

主な植物プランクトン (単位:細胞/ml)

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻		
	スケルトネマ属	キートセルス属	アステリオネロ プシス属
3. 多比良	141	11	0
4. 大野浜	223	4	0
5. 半田	198	10	4

調査結果概要

・水温は、7.9 ～ 9.2 。 海水比重(15)は、20.4～21.9

・漁場に設置している温度計の1月23日から1月29日迄の測定結果は、平均温度は
6.2～7.5 で、昨年より1.8～2.0 低く推移しました。

- ・栄養塩は、0.8～13.1 $\mu\text{g-at/L}$ で、6観測点中3点でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- ・ツボ状菌とあかぐされ病が、神代・大野浜・半田・三会で肉眼レベルが確認されました。
- ・植物プランクトンは、スケルトネマ属(最大223細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

佐賀県:白石町地先から太良町地先にかけて、スケルトネマとキートセロスによる着色域が確認されています(1月30日)。

3. 他県の情報

福岡県:色落ちの確認されていません。あかぐされ病が10点(重度3点、中度2点、軽度5点)で確認されました(1月30日)。

佐賀県:色落ちが22点中5点で確認されました。あかぐされ病が21点中15点(顕微鏡レベル10点、肉眼視レベル4点、流出直前1点)で確認されました(1月26日)。

熊本県:あかぐされ病が15点(軽度9点、中度4点、重度2点)で確認されました(1月26日)。

4. 本県の情報

浮き流し漁場と支柱漁場で摘採が行われています。

支柱漁場の一部で色調低下が見られますが、色調はほぼ回復しています。

ノリ網の検鏡結果

- ・ツボ状菌とあかぐされ病が4漁場で確認されました。
- ・付着物はリクモフォラ、タビュラリアが確認されました。
- ・葉長は4.3～160.7mmの範囲で、平均は16.1～73.7mmでした。